

## 事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業計画期間	平成26年度～平成30年度																				
事業実施地区名 （都道府県名）	（ごかせがわ） 五ヶ瀬川森林計画区 （宮崎県）	事業実施主体	九州森林管理局 宮崎北部森林管理署																				
事業の概要・目的	<p>五ヶ瀬川森林計画区は宮崎県の最北部に位置し、延岡市及び西臼杵郡を包括する1市3町に所在する20,272haの国有林野を対象としている。</p> <p>森林の現況は人工林41%、天然林59%となっており、主な樹種は針葉樹でスギ・ヒノキ、広葉樹ではブナ・ナラ類となっている。</p> <p>当該計画区では、水源かん養保安林が全体の96%に達し、下流域の水がめや洪水緩和機能として重要な役割を担っていることなどを踏まえながら、計画区内の適切な森林整備を通じて水源のかん養や国土保全等の公益的機能の発揮はもちろんのこと林産物の供給や地域振興への寄与などを目的としている。事業については、地球温暖化防止に積極的に寄与するため植栽等の更新作業、下刈、除間伐等の保育作業及び効率的な施業を推進するための林道の新設・改良等の路網整備を行い、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備を行うこととしている。</p> <p>また、当該計画区内は祖母傾国定公園、九州中央山地国定公園の指定のほか、県立自然公園、県指定史跡名勝天然記念物の指定地もあり、自然環境の保全・形成、学術研究等に重要な役割を果たしている。</p> <p>さらに、渓谷、優れた森林景観など豊富な観光資源に恵まれていることから、登山等の森林レクリエーションや保健休養の場として多くの人にも利用されていること等も考慮しながら生物多様性の保全及び森林のふれあい等、森林の持つ多面的な機能の発揮についても配慮しつつ適切な森林整備に努めることとしている。</p>																						
	<table> <tr> <td>主な事業内容</td> <td>森林整備</td> <td>更新面積</td> <td>275ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>4,679ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>28.3km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>改良延長</td> <td>17.4km</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td></td> <td></td> <td>1,419,119 千円</td> </tr> </table>			主な事業内容	森林整備	更新面積	275ha			保育面積	4,679ha		路網整備	開設延長	28.3km			改良延長	17.4km	総事業費			1,419,119 千円
主な事業内容	森林整備	更新面積	275ha																				
		保育面積	4,679ha																				
	路網整備	開設延長	28.3km																				
		改良延長	17.4km																				
総事業費			1,419,119 千円																				
費用対効果分析	総 便 益 (B)	8,147,844 千円																					
	総 費 用 (C)	1,508,018 千円																					
	分析結果 (B/C)	5.40																					
森林管理局事業評価 技術検討会の意見	森林整備を行うことで、木材生産等を通じた地域振興への寄与及び森林の公益的機能が発揮されることから事業の必要性が認められる。																						
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要性： 地球温暖化防止対策や国土保全、水源かん養及び保健休養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。</li> <li>・有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能の発揮が十分図られることから、事業の有効性が認められる。</li> <li>・効率性： 費用対効果分析の結果から、事業の効率性が認められる。</li> </ul> <p>新規地区採択に当たっての審査項目(チェックリスト)、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能に応じた適切な森林整備及び路網整備が効率的に計画されていると認められる。</p>																						

様式1

## 便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業  
 施行箇所：五ヶ瀬川森林計画区

都道府県名：宮崎  
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	1,587,541	
	流域貯水便益	478,876	
	水質浄化便益	1,081,851	
山地保全便益	土砂流出防止便益	1,214,474	
環境保全便益	炭素固定便益	269,316	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	1,150,940	
	木材利用増進便益	41,970	
	木材生産確保・増進便益	1,389,967	
森林整備経費縮減等便益	森林管理等経費縮減便益	8,492	
	森林整備促進便益	908,337	
維持管理費縮減便益		16,080	
総 便 益 (B)		8,147,844	
総 費 用 (C)		1,508,018	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{8,147,844}{1,508,018} = 5.40$		

# 平成25年度 林野公共事業評価

「平成25年度新規採択事業に係る事前評価実施計画区」概要図

(森林環境保全事業費)

五ヶ瀬川森林計画区

(宮崎北部森林管理署管内)



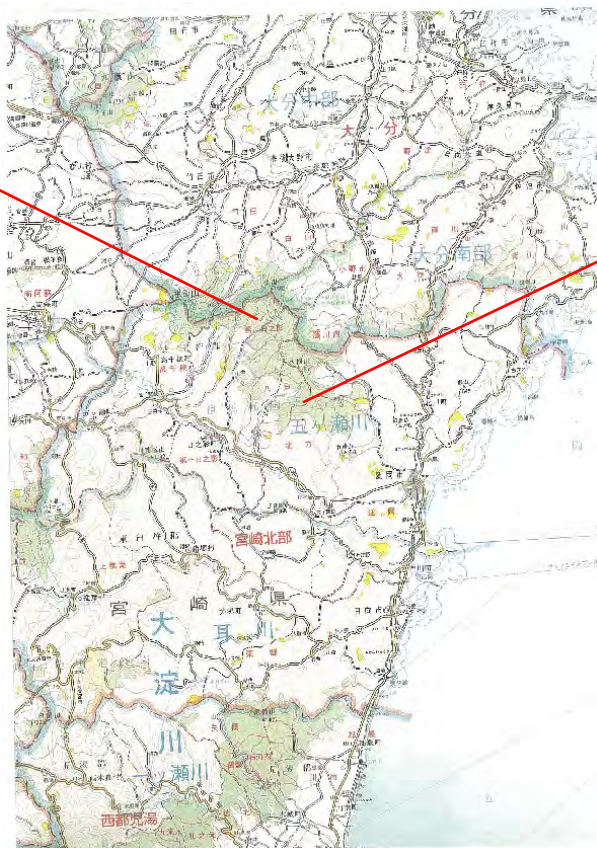
凡例	
	評価区域



# 路網作設



# 五ヶ瀬川森林計画区



# 列状間伐

